

問い合わせ先

第二管区海上保安本部 海洋情報部

監理課専門官 霜鳥 史郎

電話 022-363-0111 (内線2511)



平成25年9月9日

第二管区海上保安本部

## 水路記念日に伴う海上保安庁長官表彰等について

海上保安庁では、9月12日の水路記念日にあたり、長年にわたり船舶交通安全情報の周知協力や海洋観測データの提供協力を頂くなど、海洋情報業務に多大な貢献をされた個人・団体を表彰しています。

本年、第二管区海上保安本部管内からは、3団体の方が表彰されることとなりました。

9月12日は、我が国が独自に海図を作成するために、海洋調査業務を開始して142年目となる水路記念日です。

海上保安庁では、この記念日にあたり、長年にわたり海洋情報業務に多大な貢献をされた個人・団体を表彰しています。

本年、当管区管内においては、海上保安庁長官から1団体、第二管区海上保安本部長から2団体を表彰することになりました。

### 1. 海上保安庁長官表彰

被表彰者	功績の内容
日本放送協会仙台放送局	長年にわたる船舶交通安全情報の周知協力

### 2. 第二管区海上保安本部長表彰

被表彰者	功績の内容
青森県 環境生活部 原子力安全対策課 公益財団法人 日本海洋科学振興財団 むつ海洋研究所	長年にわたる海洋観測データの提供協力

### 3. 海上保安庁長官表彰伝達式

日本放送協会仙台放送局に対し、第二管区海上保安本部長から、感謝状の伝達を次のとおり行います。

(1) 日時 平成25年9月12日(木)午後1時30分～

(2) 場所 第二管区海上保安本部長室

伝達式の取材を希望される社は、9月11日(水)午後5時までに、当本部海洋情報部監理課(電話 022-363-0111(内線2511))までご連絡をお願いします。

なお、青森県 環境生活部 原子力安全対策課及び公益財団法人 日本海洋科学振興財団 むつ海洋研究所への感謝状の伝達は、別途、青森海上保安部から行う予定としております。詳細につきましては青森海上保安部管理課(電話 017-734-2423)までお問い合わせ下さい。

## 1. 水路記念日とは・・・

明治初期、次々に日本に來航したイギリスをはじめとする諸外国が、日本沿岸の測量を行い、海図を作るなどして、日本周辺の地を明らかにしていく事態に、明治政府は国防のみならず、海運のために、自ら測量して海図を作成することの重要性を認識し、1871年（明治4年）9月12日（旧暦7月28日）に、兵部省海軍部に水路局（国の海洋調査機関）を設置し、組織的に我が国独自の海図の作成に取りかかりました。現在では海上保安庁がその業務を引き継ぎ、航行安全・海洋権益保全等のための海洋調査のほか、近年では海に関する多様なニーズに応え、海を利用するために必要な情報を提供しています。この水路局の誕生した9月12日を水路記念日としていて、今年は142回目の記念日にあたります。

## 2. 海洋情報部の歩み

明治 4年 9月12日（旧暦7月28日）	兵部省海軍部水路局
明治 5年 4月 5日（旧暦2月28日）	海軍省水路局
〃 11月13日（旧暦10月13日）	海軍省水路寮
明治 9年 9月 1日	海軍省水路局
明治19年 1月29日	海軍水路部
	海軍大臣に属する機関(海軍省外局)となる。
明治21年 6月27日	水路部（海軍の冠称を廃し水路部と改称）
大正10年 6月	国際水路局 I H B に加盟
大正12年 9月 1日	関東大震災のため庁舎・測器・資料の大半焼失
昭和20年 3月10日	大空襲により施設の大半を焼失
〃 11月29日	水路部（運輸省外局となる。）
昭和23年 5月 1日	海上保安庁水路局
	（海上保安庁は運輸省外局となる。）
昭和24年 6月 1日	海上保安庁水路部
昭和25年 7月16日	水路業務法施行
平成14年 4月 1日	海上保安庁海洋情報部